

北海道自家用新聞

発行所

北海道自家用自動車協会連合会
編集兼発行人 林 雄三郎
札幌市東区北三〇東一・郵便番号〇六五〇〇三〇
電話 (〇一一) 七二一-四五七八
支局 札幌・函館・室蘭・旭川・帯広・釧路・北見
定価 一部三〇円(会員のほか会費に含まれていません)

道内の交通死亡事故件数

六年ぶり全国ワーストワンに

昨年の全国の交通事故死者数は前年より五人少ない四八六三人で、十年連続で減少したことが警察庁のまとめで分かった。

北海道内の交通事故による死者数は二一五人で、東京都と並び全国ワーストワンとなった。死者数は前年より三人減少し、一九五〇年以降で最少であったが、〇九年まで五年連続最多の愛知県は前年比三〇人減と大幅に減少し、北海道が六年ぶりに最多となった。

月と三月に雪道でのスリップ事故が多発し、二ヶ月間で前年比十六人増の三四人が死亡、夏以降も、観光バスとトラックの正面衝突事故や、定員オーバーのRV車横転事故などで、一気に複数人の方が亡くなる事故が相次いだ。十一月月上旬には死者数が全国最多になったことを受け、道警は、高齢者への反射材着用呼びかけや緊急の大型検問等の対策を強化したが、交通死亡事故に歯止めがかからず、十一月と十二月の二ヶ月間で死者は四六人に達した。

また、全国で六五歳以上の高齢者の死者数は二四五〇人となり、初めて全体の五割を超え、道内でも九人上り四六%を占めた。

特に類型別で最も多い「人と車の事故」では犠牲者の約八割が高齢者であった。乗車中の死者一〇人中、約半数の五二人はシートベルト非着用で、このうち二八人は車両の破損状況を見て、シートベルトを着用していれば生存していた可能性が高かった。

一方、一昨年末まで五年連続ワーストワンに陥っていた。土・日・祝日の高速道路料金上限千円に伴う休日ドライバーの増加も、交通事故件数を押し上げたと言われる。そして何より、事故率の高い高齢者層の全体に占める割合が年々高まってきていることが、大きな要因として挙げられている。

新年度から自賠責保険料引き上げ

自賠責審議会

政府の自動車損害賠償責任保険審議会は、自動車ユーザーが負担する保険料率の改定を答申した。これを受け金融庁は、平成二十三年から自賠責保険料の引き上げを正式に決めた。

自賠責保険の保険料は平成二十年四月に運用益などを契約者に還元するため平均二四・一%引き下げられた。

平成二十五年には、元の水準に戻す計画だったが、事故被害者への保険金支払い増加などで想定以上に

収支が悪化。同審議会は赤字解消のため平成二十三年、二十五年の二段階で保険料を引き上げることで合意した。

引き上げは、全車種平均で前年度比一・七%の値上げとなり、最も契約が多い二年契約の自家用乗用車(沖縄・離島除く)で二四八〇円のアップとなる。

保険料引き上げの背景には、いくつかの原因が考えられる。若者の車離れによる加入減や低価格小型車への乗り換えによる保険料収入の伸び

都道府県別死者数の状況(2010年1月~12月)

ワースト順位	1位	1位	3位	4位	5位	6位
都道府県	北海道	東京	茨城	大阪	埼玉	愛知
死者数	215	215	205	201	198	197
前年比	-3	+10	+6	-4	-9	-30
増減率(%)	-1.4	+4.9	+3.0	-2.0	-4.3	-13.2

トワーンであった愛知県は、死者数減少率が全国トップとなり汚名を返上した。その大幅な減少の背景には、統計を踏まえた「交差点」と「高齢者」に絞った事故防止対策があった。交差点事故を防ぐため「歩車分離式信号機」を集中的に増設。更に、交差点で高齢者をサポートする保護指導員を増員し、時間も夜間に延長するなど、ピンポイントで力を入れたことが奏功した。

前記の法により、自動車自賠責保険の契約が締結されているものでなければ運行の用に供してはならないとされており、自賠責保険に未加入で運行した場合は一年以下の懲役または五十万円以下の罰金、自賠責保険の証明書を所持していなかっただけでも三十万円以下の罰金が科せられる。また、無保険での運転は交通違反となり六

(自賠責保険新旧保険料対照表)

車種	適用	12ヶ月		24ヶ月	
		新保険料	旧保険料	新保険料	旧保険料
自家用乗用		15,110円	13,850円	24,950円	22,470円
自家用普通貨物自動車	積載2ト超	35,620円	35,260円	65,580円	64,850円
	積載2ト以下	24,150円	23,920円	42,850円	42,400円
自家用小型貨物		14,190円	12,250円	23,130円	19,290円
軽自動車		13,600円	12,090円	21,970円	18,980円

平成23年 春の全国交通安全運動

実施期間

5月11日(水)~5月20日(金)

年間スローガン

ストップ・ザ・交通事故死
めさせ 安全で安心な北海道

重点目標

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 自転車乗用中の交通事故防止
- スピードの出し過ぎ防止
- 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用
- 飲酒運転の根絶

毎月15日は

『道民交通安全の日』

道警では今年、「交通死亡事故の抑止と安全な交通社会の実現」をスローガンに、交通事故の重点対策を五つ掲げ、全国ワーストワンを返上するため全力を注ぐ構えだ。



トヨタのウェルキャブレンタカー!!

お年寄りや、お身体の不自由な方の乗り降りにやさしい

Porte

ポルテ 助手席リフトアップシート& 手動車いす用収納装置 (電動式)



HIACE

ハイエース 車いす仕様車 (リフトタイプ) ※車いすは装備に含まれておりません。



NOAH

ノア 車いす仕様車 (タイプII-サードシート付) ※車いすは装備に含まれておりません。



Ractis

ラクティス 助手席リフトアップシート車



全国のお問い合わせはこちら

トヨタレンタカー予約センター
0800-7000-111 無料

ウェルキャブ専用
0800-7000-294 無料

ホームページトヨタレンタカータイプ
www.toyota.co.jp/rent/

TOYOTA よいクルマ、よいサービス

トヨタレンタリース

本社・旭川店 〒071-8154 旭川市東鷹栖4線10号 TEL(0166)57-0100

- 旭川駅前店
- 旭川空港前店
- 旭川名士
- 富良野店
- 野幌店
- 川柳店
- 稚内店
- 内空店
- 港尻店
- 礼文店



第327号

旭川地方自家用自動車協会は交通安全運動を推進します

第56回 通常総会を開催

一般社団法人移行を承認 (社)旭川地方自家用自動車協会

(社)旭川地方自家用自動車協会は、二月二十八日午後三時から花月会館に於いて、北海道運輸局旭川運輸支局長を始め、北海道警察旭川方面本部、旭川中央警察署、旭川東警察署等関係者多数のご臨席を得て、第五十六回通常総会を開催しました。

来賓を代表して、竹谷茂樹北海道運輸局旭川運輸支局長より、「自動車検査・登録に係る業務と広報活動や優良運転者表彰、交通安全への啓発・推進等、多岐にわたる事業に対して感謝し敬意を表する」と、柴野敏夫北海道警察旭川方面本部長より、「交通安全活動への取り組みと警察行政に対するご理解・ご協力への謝辞と、本年も更なる交通事故防止活動に取り組みご支援をお願いしたい」との挨拶がありました。

このあと、議案の審議に入り、「平成二十二年度の事業報告及び収支決算報告」「平成二十三年度の事業計画並びに収支予算案」さらに、「一般社団法人へ移行時の定款変更及び関連事項」について審議頂き、いずれも満場一致で承認されました。平成二十二年度の主な事業概況及び平成二十三年事業計画並びに予算額は、次の通りです。

平成二十二年度事業概況

第五十六回通常総会に当たり、会員の皆様には協会事業活動に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成二十二年度の経済は、政府の総合経済対策が景気浮上の足がかりとなり、世界同時不況による景気後退から緩やかな回復局面に入り、雇用情勢も有効求人倍率が改善されているところ。しかしながら、急速な円高とデフレの進行が大きな不安材料としてあり、企業は倒産のリスクを常に抱え、労働者の賃金など雇用環境は依然として厳しい状況となつています。

昨年の国内新車販売台数は、登録自動車(軽自動車・特殊車・トレーラー等を除く、自販連調べ)が三二万九七一六台(前年比一〇・六%増)、一方軽自動車(全軽自協調べ)が一七二万六三二二台(前年比二・

三%増)となり、合計で四九五万六〇三八台(前年比七・五%増)と、六年ぶりにプラスに転じましたが、五〇〇万台の回復には至りませんでした。さて自動車は、経済活動や日常生活において活躍するなど便利な反面、交通事故という社会問題を引き起こしているのも事実なところで、昨年の交通事故による死者数は、全国で一昨年より五十一人減少し、四八六三人と二年連続で五千人を割ることができました。減少傾向も十年連続しているところです。

公益法人制度改革では、前回第十五回通常総会で「一般社団法人」への移行についてご承認を頂き、定款変更案の策定等、具体的な準備作業を進めてきたところです。今総会において、停止条件付きで定款の変更案及び関連事項を提議し、ご審議ご承認を頂きたいと考えておりま

す。新年度は、移行申請書及び関連書類の作成を行い、完成次第、申請へと進めて参りたいと考えております。以上、社団法人旭川地方自家用自動車協会は、公益法人としてユーザーの視点に立ったサービス、交通事故防止等交通安全運動の推進、人と自然環境に優しいクルマ社会を目指し、関係官庁・関係団体と連携を図り鋭意努力して参ります。今後共、皆様のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

一、会員の消長
公益法人である協会は、組織の充実強化を図る上で、会員の消長が最も重要な課題であることは申すまでもありません。平成二十二年度の会員状況は、正会員一三九名、賛助会員二、九三〇名、合計で前年度より四一名増加の三、〇六九名となりました。



盛会に開催された第56回通常総会

二、会員並びに関係官庁及び諸団体との連携強化
自動車関係行政、特に検査登録業務の円滑な運営に協力するとともに、関係団体との連携を密にし充分な協働体制の確立を図り、会員並びに自動車ユーザーの利便性の向上に努めました。

三、法令等の周知徹底と輸送秩序の確立
近年は、自動車に関する法令等制度の改正が頻繁に行われ、自動車を使用する者は、その改正内容等を熟知した上で、自動車を使用管理することが求められています。

平成二十二年度においては、道路運送車両法の一部が改正され、構造等変更検査時においても、自動車税の納税証明書の提示が必要となりました。

会員の移動状況については、正会員では事業の廃止や工場の閉鎖など経営環境の悪化等から未継続が五名。賛助会員では優良運転者の表彰や北海道自動車共済協同組合の会員団体割引の適用など、会員の特典を目的に入会等した方が三〇〇名ございましたが、その一方で二七七名の方々は会員継続をしないと云う結果となりました。

公益法人制度改革については、昨年の総会において「一般社団法人」へ移行する承認をいただき、移行申請に向け、運営上、法律上等の各種説明会に出席するなど、正確な最新情報を入手し、移行がスムーズに行えるよう取り組みました。

サポート・ユア・カーライフ

法人 日本自動車連盟 旭川支部

ロードサービス救援コール
車・バイクの故障、トラブルの受付
【全国共通・24時間年中無休】
0570-00-8139

総合案内サービスセンター
ロードサービス以外の手続きサービスなどのご案内
【全国共通・年中無休】平日9:00～20:00
土日・祝・年末年始9:00～17:30
0570-00-2811

入会申込はお近くの自動車販売店
または支部窓口へ

カーライフの
もしもをトータルサポート
北自共のカーパック

自動車共済・自賠償共済のご案内 ☎(0166)53-8186

北海道自動車共済協同組合 旭川支部
旭川市春光町10番地 FAX (0166) 53-2320
本部：札幌 他支部：札幌・函館・室蘭・釧路・北見・帯広
～全国自動車共済協同組合連合会ネットワーク～
北自共・東北自共・関自共・中部自共・近畿自共・西自共

に出向くことなく手続きが終了される窓口体制となることを念頭に置き、自動車重量税印紙の売捌き窓口や自賠責保険の取扱窓口を設置するとともに、登録手続き書類の作成・代行等を希望される方には、協会施設内に入所頂いた行政書士事務所にて取次ぎ、また、検査業務においては、電話による検査予約受付、申請書類の確認、或いは整備工場等から持ち込まれる指定検査書類の取扱い、構造変更及び緩衝申請の相談なども行い、正確かつ迅速な処理に努めました。

協会では、四月一日の税率改正に向け、税額表の配布等周知に努めるとともに、重量税印紙売捌き窓口での正確な貼付などの対応をもって運輸行政にも協力しました。

業務
協会では、国土交通大臣の指定を受けた自動車登録番号標(ナンバープレート)の交付代行者として、旭川運輸支局管内における登録自動車のナンバープレート交付に係る業務を行いました。

平成二十二年度のナンバープレート交付状況は、総交付枚数で前年比五四一三枚(七・五%)増の七万八〇〇四枚となりました。

希望ナンバーについては、前年比三六五六枚(一三・八%)増の三万〇七〇枚。ナンバープレート交付における希望ナンバーの占有率は三八・五%となり、前年より二・一ポイント増加となりました。

六、自動車登録番号標への封印取付業務
協会では、北海道運輸局旭川運輸支局長より封印取付委託を受け、同管内における自動車登録番号標(ナンバープレート)への封印取付業務

自動車登録番号標交付実績対比表

	一般プレート	希望プレート
21年度交付実績	46,177枚	26,414枚
22年度交付実績	47,934枚	30,070枚
増(Δ) 減	1,757枚	3,656枚

管内二十五箇所にて封印取付分室を設置して、全国各地のナンバープレートにも施封を行い、ユーザー利便の向上に努めました。

平成二十二年度の封印取付状況は、ナンバープレート交付に伴う車両への施封が一万四〇一九両で前年比七六三両の増加。また、破損等に伴う車両への再封印については一九〇九両で前年比一七八両の増加となりました。

七、日常点検及び定期点検整備の実施指導
自動車交通をとりまく状況は、交通事故問題や地域環境問題である大気汚染問題など、自動車の安全確保及び環境保全への対策が急務となっています。

道路運送車両法では、自動車の運行にあたり日常点検・定期点検整備の実施などが義務付けられています。

協会では二十二年度も、自動車ユーザーに対し保守管理意識の高揚と、定期的な点検整備を励行するよう指導啓蒙に努めました。

また、不正改造を排除する運動並びに自動車点検整備推進運動の一環として行われている街頭検査でも、整備振興会部会担当者等と共に参加して、自動車ユーザーへ日常点検・定期点検整備についての指導、普及活動を展開して参りました。

この運動期間中実施した街頭検査台数は四九九台、そのうち七五台が整備不良車両で、整備不良率は一六・三%と前年より二・三%下回る厳しい結果となりました。

協会としては現状を更に重く受け止め、新年度においても、指導・普及活動、並びに啓蒙に努めて参ります。

当協会では、前年に引き続き自販連旭川支部より、業務委託を受け、関係各所の付託に応えました。申請実務では、期限が迫った八月に入り、全国的に申請件数が急増したことから期限内の九月七日分の申請で、予算総額の約五八三七億円に達し打ち切られました。

九、交通事故防止運動の実施
協会では、北海道運輸局旭川運輸支局、北海道警察旭川方面本部及び関係機関・団体と連携を図り、期別の交通安全推進運動、不正改造車を排除する運動、踏切事故防止運動などに参画するとともに、交通安全と交通事故抑止に向けた活動を積極的に進めました。

昨年の道内の交通事故状況を見ますと、約三年ぶりに都道府県別の交通事故死者数が全国ワーストとなり、交通事故死者数多発非常事態緊急対策として、知事と道警本部長が連名で、道民に交通事故の抑止を呼びかける緊急メッセージワーストワンの回避への取組強化を図る旨の協力要請が出され、当協会では、道警旭川方面本部と「チャレンジ47」を企画、くつとパトライト作戦」を企画、パトライト機材等を寄贈し主要幹線道路で啓発活動を実施しました。

新入学児童を交通事故から守る活動については、本年度も反射付き学童黄傘を旭川市一〇〇〇本と名寄市に三〇〇本を、また士別市には交通安全文具二〇〇セットを入学児童に贈り、雨の日の交通事故防止と交通安全教育に活用頂きました。

また、飲酒運転による死者が十三人、シートベルト非着用による死者が五二人など、交通事故の抑止には、より一層の対策が必要と考えています。協会では、今後も関係機関諸団体等と連携を図り、交通安全活動に取り組んで参ります。

十、優良運転者表彰事業の実施
協会は、会員及び会員事業所の運転業務従事者の運転マナーの向上と交通安全思想の普及増進を図り、以って交通事故を一件でも減らすこと

を目的として、本年度も優良運転者表彰事業を実施しました。

を目的として、本年度も優良運転者表彰事業を実施しました。

協会では、北海道運輸局旭川運輸支局、北海道警察旭川方面本部及び関係機関・団体と連携を図り、期別の交通安全推進運動、不正改造車を排除する運動、踏切事故防止運動などに参画するとともに、交通安全と交通事故抑止に向けた活動を積極的に進めました。

協会では、整備管理者選任・変更・廃止に係る手続きを会員事業所等から受け処理を行う一方、ホームページにて制度の概要、選任要件、資格要件、選任前研修の日程等を掲載し、同制度の周知に努めました。

今後、自動車の点検整備計画・管理の重要性と確実な点検整備の励行に向け、引き続き啓蒙活動を行い自動車整備管理者制度の推進に努めて参ります。

十二、北海道自動車共済協同組合支部業務の遂行、及び事故相談業務
協会では、北海道自動車共済協同組合旭川支部として支部代理所の取りまとめを行うとともに、自動車共済と自賠責共済を取扱い、自動車ユーザーの要望に応えるべく業務を行いました。

当協会会員団体割引制度については、皆様のおかげで順調に推移いたしました。皆様の交通安全に対する意識も高く、団体全体での事故率は前年に引き続き低水準を維持することができました。

交通事故防止の啓蒙活動の一環として、損害率を抑え団体割引の維持

のために、共済契約者に対し、スピードダウン、飲酒運転の根絶に向けた取り組みを中心に、ダイレクトメールを送付し、交通事故の抑止に努めました。

協会では、昨年の通常総会において、移行方針を「一般社団法人」とする提議を行い、ご承認を頂きました。

協会では、昨年の通常総会において、移行方針を「一般社団法人」とする提議を行い、ご承認を頂きました。

協会では、昨年の通常総会において、移行方針を「一般社団法人」とする提議を行い、ご承認を頂きました。

協会では、昨年の通常総会において、移行方針を「一般社団法人」とする提議を行い、ご承認を頂きました。

協会では、昨年の通常総会において、移行方針を「一般社団法人」とする提議を行い、ご承認を頂きました。

協会では、昨年の通常総会において、移行方針を「一般社団法人」とする提議を行い、ご承認を頂きました。

社団法人 旭川地方自家用自動車協会 平成二十三年度事業計画並びに予算

- 一、関係官庁、各関係団体並びに会員との連絡協調
- 二、自動車検査の予約受付、輸送等に関する業務
- 三、自家用自動車に関する指導、調査、研究、統計等の資料収集
- 四、自動車の日常・定期点検整備に関する指導、整備管理者の選任届出に関する指導と選任前研修の開催
- 五、自動車交通事故防止啓蒙活動の推進、並びに関係団体への協力
- 六、優良運転者表彰事業の実行
- 七、自動車登録一連番号標、自動車登録希望番号標の交付代行業務
- 八、自動車登録番号標の封印委託取付業務
- 九、北海道自動車共済協同組合の支部業務、自動車損害賠償責任保険の代理店業務、交通事故の相談業務
- 十、公益法人制度改革への対応
- 十一、連絡機関紙(北海道自家用新聞)の発行
- 十二、個人情報保護の取組
- 十三、その他、本会の事業目的達成に必要な業務

事業予算総額 二七二、〇四〇、〇〇〇円

社団法人 旭川地方自家用自動車協会 平成二十三年度協会費の額並びに徴収方法

会費(年度始めに徴収)	
○ 正会員	入会金(入会時のみ) 五〇〇〇円
	年会費 三〇〇〇円
○ 賛助会員	年会費 二〇〇〇円

※正会員とは一般法人(団体)の代表者、正会員から推薦された者、その他個人等で当協会の所定の申込書と入会金、年会費を納入した者であり議決権を有する。

※賛助会員とは正会員以外のもので議決権を有せず、当協会の所定の申込書と年会費を納入した者をいう。

尚、協会費納入には次の預金口座又は振替預金口座を御利用願います。

- ◇普通預金口座 北海道銀行旭川支店 番号 一二九三四五八
- ◇振替預金口座 小樽預金事務センター 小樽 〇二八七〇一七一六八

クローバー柄の新マーク

二月一日よりスタート

【高齢運転者標識】

四つ葉のクローバーをデザインした、新しい高齢運転者標識の表示が、二月一日からスタートした。従来のデザイン「もみじマーク」も、当分の間は使用することができ

新しいデザインは、シニアの「S」の文字を圖案化したもの。思いあがり、ゆずりあいで、まごころある車社会へとつながるようという願いを込めて、四枚揃いと真実の愛を意味する四つ葉のクローバーを題材にし、若々しさを表す黄緑と緑、豊かな人生経験を表す黄と橙色の四色を使い、活発な高齢者をイメージしたという。昨年、一万四五七三三の応募の中から選ばれた。

この高齢運転者マークの対象となるのは、普通自動車運転することのできる免許を受けた、年齢が七〇歳以上の人で、加齢に伴って生ずる身体機能の低下が自動車の運転に影響を及ぼす恐れがある人。個人差はあるが、年齢が高くなるほど感じるようになり、自動車の運転技術も徐々に衰えていくと考えられ、安全を確保する手段として活用してもらいうために出来たものがこの高齢運転者標識。

同マークを表示する場合は、車体の前面と後面の両方

安心をあなたに、安全をみんなに。

高齢運転者標識の表示について
普通自動車を運転することができる免許を受けた、年齢が70歳以上の人で、加齢に伴って生ずる身体機能の低下が運転に影響を及ぼすおそれがある人は、普通自動車の前面及び後面に表示するように努めてください。(罰則はありません)
※従来の高齢運転者標識も当分の間は使用できます。



高齢運転者標識を表示した普通自動車に対して
幅寄せや割込みをした自動車運転者は処罰されます。
●5万円以下の罰金
●反則金(幅寄せ7,000円、普通車または軽自動車5,000円、小型特殊自動車5,000円)
●反則点数1点

貼らない場合でも罰則はないが、七五歳以上は表示義務があり、表示しない場合罰則等がある。
また、高齢運転者標識を表示した自動車に対し、周囲の自動車の運転者は、高齢運転者が運転する自動車が安全に通行できるように配慮しなければならず、危険防止のためやむを得ない場合を除き、幅寄せや割込みをした自動車運転者は最大五万円以下の罰金等が科せられる。

高速道路無料化実験延長

区間・トラック夜間追加も

国土交通省は平成二十三年度の高速度道路の原則無料化社会実験計画を正式決定した。全車種無料化の実験期間は、二十二年度の無料化社会実験終了期限が三月末から六月まで延長されたこともあり、システムが切り替わる予定の今年六月頃から平成二十四年三月までとした。

また、道内の無料化区間は原則継続し、今秋開通予定の道東道・占冠一々張間三十五kmを加え、六区間三五四kmで行う。全国では現行の五〇区間に六区間約三三〇kmが追加されることにより総延長は一九八一km、無料化区間の割合は、二十二年度当初の十八%から二十二%に上昇する。全車種無料化は自動料金収受システム(ETC)の有無にかかわらず実施。道内は、千歳恵庭JCT一々張(四十二km)占冠一本別・足寄(二二〇km)岩見沢一士別剣淵(二二九km)深川JCT一深川西(四四km)苫小牧東一沼ノ端西(四四km)と今秋開通予定の占冠一々張(三十五km)が対象。

一方、中型車以上のトラック等を対象とした、物流効率化のための夜間大型車無料化社会実験も新たに開始することが決定しており道内では、混雑の少ない区間、道央道・千歳恵庭JCT一落部(渡島管内八雲町)の二二二kmで実施され、全国五区間、約一四九三kmに及ぶ。実施期間はスリップ事故が起きやすい冬期を出来るだけ避けるため、今年六月

から十二月までの半年間。時間は午後十時から翌日の午前六時までで、ETC搭載車に限る。全日本トラック協会は「高速度道路の利用が進めば交通事故削減、ドライバーの労働環境改善につながる」と歓迎する。

国交省が発表した昨年十二月までの社会実験の検証結果によると、対象区間の交通量は実施前に比べ平日、休日の合計で一・九六倍に増加、並行する一般道の交通量は平均で十八%減少したことが分かった。

残る約八割の有料区間について同省は、普通車で平日上限二千円、軽自動車やエコカーに対しては、曜日に関わらず全日を千円などとする新料金制度を発表。エコカーへの優遇措置が夏頃導入になる他は、平成二十三年四月からの当面三年間を予定している。

平成23年度 高速道路の新料金 (当面3年間程度)

無料化社会実験の新規区間(道内)

車種	支払方法	休日	平日
普通車	ETC	上限1000円	上限2000円
	現金	上限2000円	
軽自動車	ETC	上限1000円	
	現金		
※エコカー(免税対象車)	ETC	上限1000円	

[NEXCO東日本]

※エコカーは普通車の免税対象車で、事前登録をしたETC搭載車(開始時期は平成23年夏頃を予定)

【全車種の無料化区間】

道東道 占冠IC~々張IC 35km区間

【夜間大型車無料化区間】

道央道 千歳恵庭JCT~落部 212km区間

OSS申請

二十四年度から全国に導入

◆申請率は前年の二・四倍に◆

国土交通省がまとめた二〇一〇年の自動車保有関係手続きのOSS(ワンストップサービス)の申請率は、一八・二九%と大幅に伸び、前年の二・四倍の水準に達した。年間を通じて申請率が最も高かったのは、大阪府で三五・三七%。また、十二月単月では対象一〇都府県のうち半数が三割を超え、昨年のOSS申請件数は、二六万一千五六八件となった。事業用自動車・レンタカーの申請受付を開始したほか、システム改修により使いやすさを高めたことが、大幅に伸びた要因である。

また、対象地域別の申請率では、大阪(六万二〇五九件)が前年に引き続き最も高く、次いで東京(六万五〇九六件)、岩手(五四三五件)、愛知(四万八七一八件)の順となっている。

月別の推移では、大阪が全ての月で三〇%台だったほか、東京は八月に三五%を超え、十一月には四一・七七%と四割を超えた。

OSS申請は、行政手続きについて国民の負担軽減や行政事務を効率化させることを目的に、二〇〇五年に開始した。OSS導入により、今まで紙申請で行われていた新車登録時に自動車保管場所証明申請(車庫証明)や自動車税と取得税の申告・納付など、窓口の異なる行政手続きをインターネット上で一括して行い、車検証、ナンバープレートの受取りのみに窓口を集約させ、利用者の負担軽減が可能となった。

おしらせ

例年、三・四・五月は自動車の登録・検査の手続きが一年のうちで最も込み合う時期です。

特に三月は課税年度が変わるため、運輸支局等が毎年大変混雑します。

三月は大変込み合います

車の手続きはお早めに

名義変更、住所変更、廃車手続きをお忘れではありませんか。書類等の不足もありえますので、手続きを予定の方は早めに行うことをお勧めします。

愛車に好きなナンバーつけてみませんか?

希望できるナンバーの区分

- 4桁以下のアラビア数字の部分のみが自由に選べるようになります。
- 特に人気が高いと考えられる右記の13通りのナンバーについてはコンピューターによる抽選とします。(月一金曜日受付分を原則として翌週月曜日抽選)
- 一般希望ナンバーについては、ナンバーがなくなる限り申込みに応じて払出します。



旭川590
さ41-78

4桁以下のアラビア数字選べるのはここです!

抽選対象希望番号

1	7	8	88
333	555	777	888
1111	3333	5555	7777
8888			

※車検用及びレンタカーを除く

インターネットからも予約できます。
アドレス <http://www.kibou-number.jp/>

詳しくは「旭川自家用」と入力して検索して下さい。

旭川自家用

予約問い合わせは
《希望ナンバー予約センター》まで

(社)旭川地方自家用自動車協会
TEL(0166)51-1221